

リバーウォーク北九州



外観

リバーウォーク北九州は、福岡県北九州市小倉北区、小倉城に隣接した大型複合商業施設であり、2003（平成15）年4月19日にオープン。個性豊かな建物が集積したような外観を誇る、北九州の観光スポットである。



2Fトイレ入口



女性、多目的トイレと明確に色分けした入口枠・トイレサインを表示。多目的トイレのドア横には、各トイレ内の設備を確認できる触知案内図を掲示している。



2F女性トイレ 全体

中央に設けられたアイランド型の洗面コーナー。同じ空間にパウダールームも設置し、手洗いと身繕いの場所を分けている。



2F女性トイレ
パウダールーム

パウダールームは、並んで同時に利用できるよう壁一面に鏡を設置。手荷物の大きさに高さを選ぶことができるカウンターは、空間意匠の演出としても、リズムミカルな変化を与えている。



2F多目的トイレ

乳幼児連れの利用を想定し、ベビーチェアやフィッティングボードがセットされたコンパクト多機能トイレパックを採用。さらに収納式多目的シートを完備している。



4F男性トイレ入口



入口の枠は、青のラインで男性用トイレとわかりやすくし、さらに入室前にトイレ内がわかるよう触知案内図を掲示している。



4F男性トイレ 全体

黒と白を基調とし、曲線を生かしたクールモダンな空間。壁一面には、モザイクタイルで、当施設の横を流れる紫川を模した優美な川の流れを表現している。



4F男性トイレ
スタイリングコーナー

スタイリングコーナーには仕切りを設け、隣人の視線を気にせずに使用できる配慮をしている。さらに、カウンター下にもフックを設置するなど、お客様への荷物配慮がなされている。



4F男性トイレ
小便器コーナー

小便器は、R形状の壁に沿って並べることによって、それぞれが違う方向を向くようにプライバシー配慮がされている。また手荷物に配慮し、小便器の間にはフックを設置している。



4F男性トイレ
ひろびろブース



最奥には、お子様と一緒に入ることができ、ベビーチェアやフィッティングボードを備えた「ひろびろブース」を配置している。



4Fトイレ前通路



通路は紫川の流れを楽しく表現。また、各トイレ入口の色を目立つように変えることで、どのトイレかがわかるように、わかりやすく誘引している。



4F女性トイレ入口



入口の枠は、赤のラインで女性用トイレとわかりやすくし、さらに入室前にトイレ内がわかるよう触知案内図を掲示している。

リバーウォーク北九州



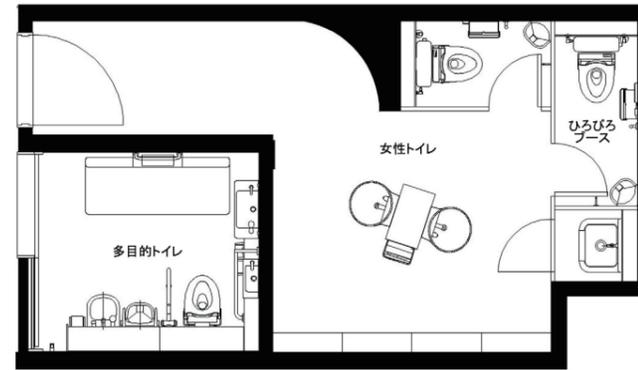
4F女性トイレ
洗面コーナー

アイランド型の洗面コーナーは手洗いに特化し、滞留時間を短縮するために化粧鏡はあえて設置していない。手洗い後の動線を考慮し、手がすぐに乾かせるよう、洗面器の間にクリーンドライを設置している。



4F女性トイレ
パウダールーム

パウダールームは、同時に大人数が使えるよう全面鏡を設置。手荷物にあわせ、使いやすいカウンター高さを選ぶことができ、個性的な空間意匠の演出ともなっている。



2F女性トイレ図面

入口はドア付き。中央にアイランド型の洗面器で空間に楽しさをプラス。お子様連れを想定して「ひろびろブース」も設置している。

水まわりの特長

改修の経緯

「リバーウォーク北九州」は、2003(平成15)年4月にオープンした福岡県北九州市小倉北区にある大型複合商業施設。小倉城に隣接し、紫川沿いの立地にある、小倉の観光スポットである。アメリカの著名な建築家により、ひとつの建物を個性ある複数の建物に見せる外観意匠のもと、サービス・商業ゾーン、各種文化的イベントを実施できる文化施設、放送局や新聞社を併設した情報発信ゾーンからなる地下2階、地上16階の複合ビルとして開業された。今回、より快適な施設づくりのため、当施設内3ヶ所のトイレをリニューアル。「また訪れたいトイレ」をコンセプトに、話題性の喚起を目指した。計画に際しては、近隣の商業施設をリサーチ、分析し、お客様の使いやすさにこだわったトイレ空間となった。

トイレの特長

今回リニューアルされた、2F1ヶ所、4F2ヶ所のトイレは、「また訪れたいトイレ」というコンセプトのもとに、トイレに入ったときの感動が味わえるよう、すべてアイランド型の洗面カウンターにこだわって設計された。特に4Fでは、ファミリー層の利用が多い飲食フロアとしての特性もあるため、今回新たに子供トイレを設置。お子様が「自分で」楽しく使えるトイレを実現した。さらに、お子様連れ配慮に重点を置き、男女一般トイレに「ひろびろブース」を設置するなど充実した配慮をおこなっている。また、商業施設ならではのショッピングシーンを見つめ、きめ細やかな荷物配慮もなされている。



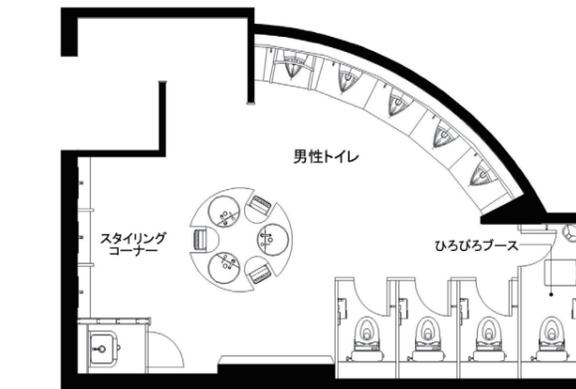
4F女性トイレ
ひろびろブース

お子様と一緒に入ることができ、ベビーチェアやフィッティングボードを備えた、「ひろびろブース」を2ヶ所配置している。



4F多目的トイレ

乳幼児連れの利用を想定し、ベビーチェアやフィッティングボードがセットされたコンパクト多機能トイレバックを採用。さらに、ベビーシートも設置している。



4F男性トイレ図面

入口はドアレス。R形状の壁面に並べられた小便器コーナー、中央にアイランド型の洗面カウンターを設け、仕切り付のスタイリングコーナーを設けている。

建築概要

名称	リバーウォーク北九州
所在地	福岡県北九州市小倉北区室町1-1-1
施主	リバーウォーク北九州管理組合(2・4Fトイレ) 北九州紫川開発株式会社
設計	TOTOアクアエンジニア株式会社(2・4Fトイレ)
施工	TOTOアクアエンジニア株式会社(2・4Fトイレ)
竣工年月	(改修)2020年4月
敷地面積	21,948.240㎡
建築面積	18,218.518㎡
延床面積	162,161.202㎡
構造・階数	鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造・地下2階、地上16階、塔屋

おもなTOTO使用機器

- パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497BMC
- ウォシュレットPS (擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5533AUYS、TCF5533AUPS
- スベア付紙巻器:YH150 R S
- チャームボックス(汚物入れ):YKB104
- 自動洗浄小便器:UFS900JCS
- 小便器用手すり:T112CU22
- 壁掛自動洗面器:LS800系
- 洗面器:L700C特
- 台付自動水栓:TENA12C
- 自動水石けん供給栓:TLK02S01J
- クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC420W
- コンパクト多機能トイレバック:UADBY61L1A1ASD1BA
- 収納式多目的シート:EWC520ARR
- 幼児用大便器:CS300B+TV660Q+TCF40
- 幼児用小便器:U310GY
- ベビーシート:YKA25R
- ベビーチェア:YKA15R
- フィッティングボード:YKA41
- 化粧鏡:YM6090A、YMK52K、YMK50K
- インテリアバー:YHR600M



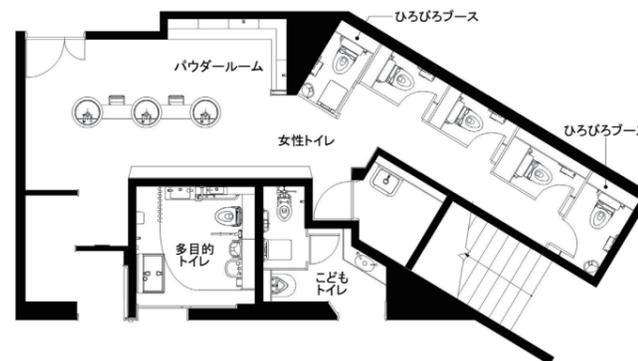
4F子どもトイレ 入口

近隣商業施設では初の「子どもトイレ」。子供たちが利用しやすいよう、通路のデザインにはこだわっている。紫川をイメージし、微笑ましい動物イラストや魚を模した鏡など通路一面にデザインした。



4F子どもトイレ

器具は操作性にこだわって選定。長尺のレバーハンドル、大きなボタンなど、小さなお子様のチカラでも無理なく操作できる。お子様自身、楽しんで利用できるような優しい雰囲気の内装とした。



4F女性トイレ図面

入口から洗面・パウダールームを経て、大便器ブースを設置。アイランドカウンターにすることで空間を見通しよく、広く見せている。多目的トイレには、カーテンを設置し、利用者のプライバシーに配慮している。